



# 堀小だより

9月号  
No.604

発行責任者：校長 森 孝

## 2学期もよろしくお祈いします

校 長 森 孝

長い夏休みが終わり、学校にまた子供たちの元気な声が戻ってきました。

緊急事態宣言下での今年の夏休み、子供たちはどのように過ごしたのでしょうか。

現在も、新型コロナウイルスの感染拡大は収まらず、報道などでも繰り返し伝えられているように子供たちにも感染が広がっている状況です。

そうした中での新学期、保護者の皆様には不安もあるかと思いますが、学校ではマスク着用の徹底や換気などの感染防止対策に加えて、感染リスクの高い教育活動(近距離で対面して行ったり、大声を出したりするような活動、接触を伴う活動、大人数での集会など)はしばらくの間休止、或いはやり方を変えて取り組むように考えています。また一人一台支給されているタブレットPCを活用し、友達との意見交換なども新たな形で進めていくことで、子供たちの学びを止めないように工夫していきます。

さて、2学期には、運動会、5・6年生の移動教室、学習発表会など大きな行事がたくさん予定されています。これらは子供たちにとって学校生活の思い出に残るものであり、学校でも大切にしているものです。学校では、行事は単なるお楽しみイベントや発表会ではなく、計画や練習の過程に子供たちが主体的にかかわり、その経験を通して多くのことを学び、個と集団のそれぞれが成長していくための大切な教育活動だと考えています。もちろん、今はこれらの行事への取組もしっかりと感染防止策を講じながら進めることになっていきますが、目ざすところはしっかりおさえて充実した活動をさせたいと考えています。

また、こうした行事は、価値観の変化と多様化、授業時数の確保、熱中症対策など気候の変化への対応など様々な理由で、これまでの方法や内容の見直しが何年もの間、課題となっています。加えて、新型コロナウイルスの影響により、従来のやり方を踏襲できない行事が増えたことも契機となって、取組の見直しの流れはさらに加速されています。

そうは言っても、これまで積み上げてきた歴史や伝統、行事を創り上げてきた多くの方の思いを考えると、どの方向にシフトしていくか、その答えを簡単に出すことはできません。加えて、多くの保護者や地域の方がそれぞれの思い描く各行事へのイメージをすべて満たし、すべての方を満足させることは難しく、それを考えるとさらに答えを出すことが難しくなっています。

ですが、答えは出さなければなりません。過渡期には賛否両論、様々な意見が出るのは当然です。そうした声と向き合いながら、学校がやるべきこと、それは少しでも多くの方に納得していただける「納得解」を示していくことだと考えています。

堀之内小では、常に主役である「子供たち」を中心において考えること、その活動は子供たちにとってどのような価値があるのか、子供たちにどんな力をつけることができるのかということを中心に教育活動を進めていきます。2学期に予定されている多くの行事においても、そうしたことを踏まえながら、内容の見直しや練習・準備にかかる時間などを検討し、新たなチャレンジをしていきます。

2学期も、堀之内小学校の教育活動へのご理解とご協力、どうぞよろしくお願いいたします。

# 運動会

運動会まであと一ヶ月ほどとなりました。今年度も昨年同様、学年ごとの実施となってしまいましたが、子供には自分のもっている力を精一杯発揮して、充実した1日にしてほしいと思っています。

今年度の観覧は、感染症対策として保護者の方のみの観覧に限ります。  
ご協力ください。

◆日 時／10月2日(土)

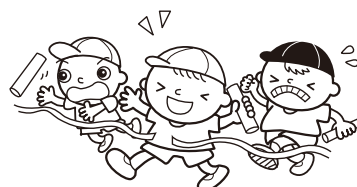
◆雨天時／10月3日(日) もしくは10月5日(火)に延期

◆振替休日／10月4日(月)

※小雨でも実施可能と判断した場合は、実施します。

★時間の割り当て等は9月13日配布の「運動会のご案内」をご覧ください。

10/2  
土曜日



## 小中合同研修会

杉並区では、小中一貫教育として近隣の小・中学校の教員が交流や研修を行っています。堀之内小学校は、松ノ木小学校と松ノ木中学校と連携しており、6月25日にはオンライン小中合同研修会が開かれました。

今年度は主催校である松ノ木小学校の授業映像を見合い、その後の意見交流を通して、小学校での学びの状況と中学校での学びの状況を確認しました。例えば、国語においては、児童自らが学習課題を見付けて取り組む学習が小学校から中学校に繋がっていること。外国語においては、小学校で「楽しい・易しい・分かる」を大切に十分外国語に慣れ親しみ、伝えたいという気持ちを育てていることが、中学校での積極性に繋がっていることなどです。

生活面については、感染症対策を講じた各校の取り組みや情報モラルの必要性、児童生徒の体力低下の問題点などが話し合われました。当たり前のようですが、小学校の段階で、自分のことは自分で行うという基本的な生活習慣を身に付けておくことが中学校で欠かせないそうです。

来年度は、堀之内小学校が小中合同研修会の主催校です。これからも相互理解を一層深めていきたいと思っています。



## 給食について

夏休みが終わり、2学期が始まりました。2学期は1・3学期と比べいちばん出席日数が多いことから、給食回数も多くなっています。新型コロナの影響で以前のように班になって食べることはまだできませんが、少しでも給食の時間を楽しみにしてもらえるように給食のメニューを工夫していきたいです。杉並区の学校給食はすべて自校式となっており、揚げ物やデザートも冷凍食品を使わず全て手作りされています。給食室の7人の調理員さんで朝早くから毎日500食以上を作ってくださっています。

1学期は新しい環境で食べるに慣れない子もいたかもしれませんが、2学期からは十分な睡眠と適度な運動を実施することで生活リズムを整え、ひとりひとりが食事量を増やせるようにしましょう。

## 学習者中心の教育を目指して

私たち教職員が普段取り組んでいるものの一つとして「校内研究」があります。校内研究とは、「学校が抱える課題の解決に向かって、教職員が共同的・組織的に、授業等の教育実践を計画・実施・評価する営み」[※教師が磨き合う「学校研究」木原（2006）]といわれています。

本年度は「自ら考え、表現する児童を育てるための実践～個別の学びを充実させる授業づくりの工夫」を主題とし、研究を推進しています。昨年度までのユニバーサルデザインの視点から、全ての子供たちの可能性を引き出す個別最適な学びの視点に着目し、指導者が教え込むような授業形態から、学習者自身が学習課題を見つけ、思考・判断・表現できるような授業展開になるように研究を深めています。

個別最適な学びを意識した授業展開にしていくためには、教職員も学びを止めず、アクティブラーナーになるべきと考えています。1学期は、「ICTを活用した授業研究」「算数科における主体的・対話的で深い学びの授業」等について外部講師を招聘し、研究を深めました。2学期・3学期も様々な教科で研究を深めていく予定です。全教職員が同じ方向性をもちながら、子供たちにとってより良い授業をしていけるように、学習者中心の教育を考えていきます。

## 堀之内小の少人数指導について

堀之内小学校では、3年生以上の学年で、算数少人数指導を行っています。少人数算数担当の私が指導者として加わることで、グループの数が+1となり、通常の人数よりも少ない人数で指導ができるということで、少人数指導と言われています。

少人数指導のグループの分け方はいろいろとありますが、東京都で行われている少人数指導は習熟度別指導を行うことになっています。事前に行ったプレテストや関係のある単元のテストの結果を見て、学年全体で習熟度別のグループを作ります。

$$\begin{array}{r} 12 \\ \times 34 \\ \hline 408 \end{array}$$



### ☆習熟度別グループとは

体育で、跳び箱が得意な子、走るのが苦手な子がいるように、学習する内容における習熟度（前の学年までの内容等をどれくらい身につけているか）でグループを作ります。苦手な子のグループ（じっくりコース）は人数を減らして、復習をしながら学習を進めます。得意な子のグループ（チャレンジコース）は人数を増やして、これまでに学習したことを使って、自分の力で学習を進めていくことができるようにします。得意なところもあり、不得意なところもある子（ぐんぐんコース）は両方のグループの間で人数で、苦手なところを復習してから、できる限り自分の力で学習を進めていくことができるようにします。苦手な子のグループも学習して得た力を使って、自分の考えを書くことができるようにします。進む道筋に多少の違いはあっても、めざすゴールはどのグループも変わりはありません。3つのグループは単元ごとに変わるの、教える先生も、子供たち全員にかかわれるように考えて担当を決めています。

他学級の子供たちの交流もあり、学級での学習とは違った雰囲気です。楽しく学習ができています。学級では見られない子供たちの良さを見つけることもできるので、その都度担任の先生に伝え、子供たちのがんばりを相互で認め合えるようにしています。授業の中では、「なるほど」と子供たちが感じられる場面を多く設定できるよう心がけています。「算数はおもしろい」という気持ちがあれば、学習への意欲が高まるからです。そうすることで中学校の数学へと無理なくつなげていくことができます。

# 9月の行事予定



日 曜	学 校 行 事	〈PTA・地域行事〉	日 曜	学 校 行 事	〈PTA・地域行事〉
1 水	4時間授業 始業式 給食始		16 木		SC
2 木	4時間授業 安全指導 口腔保健指導(6年)	SC	17 金	移動教室説明会(5年) 5時間授業(5年)	
3 金	4時間授業 計測(5・6年)		18 ①		
4 ②			19 ③		
5 ④			20 ⑤	敬老の日	
6 月	◇あいさつ週間		21 火	演劇ワークショップ(4年)	
7 火	計測(3・4年)		22 水	クラブ	
8 水	委員会 計測(1・2年) 都web アンケート(6年)		23 ⑥	秋分の日	
9 木	理科出前授業(6年) 都web アンケート(5年)	SC	24 金		
10 金		〈学校運営協議会〉	25 土	土曜授業3時間	
11 ⑦			26 ⑧		
12 ⑨			27 月		
13 月	都web アンケート(4年)		28 火		
14 火	避難訓練		29 水		
15 水	4時間授業		30 木		SC

※9月の給食費引き落としは、9月10日(金)です。口座の残高をご確認ください。

※SC……スクールカウンセラー来校日

## 9月の生活目標

## 堀小のきまりを守って生活しよう あいさつをしっかりとしよう

9月は、次の3つに重点をおいて指導します。

- ◎登下校の時こくを守ろう。
- ◎遊びのルールを守ろう。
- ◎相手の目を見てあいさつをしよう。

9月の生活目標は「堀小のきまりを守って生活しよう・あいさつをしっかりとしよう」です。2学期が始まるこの機会に、年度始めに確認した「堀小スタンダード」を子供たちに指導しますので、ご家庭でもお話をいただければと思います。6日(月)～10日(金)は、あいさつ週間です。コロナ禍で大きな声のあいさつはできませんが、会釈や目礼で相手へ

の心配りを伝えられることを話していきます。

1学期に引き続き、こまめな手洗いの徹底を指導します。清潔なハンカチを持たせてください。

### 【セーフティ教室実施のご報告】

7月10日(土)に杉並警察署の方をお招きしてセーフティ教室を行いました。1年生には「不審者・連れ去り被害防止について」、5・6年生には「スマートフォン・インターネットの被害防止について」をテーマに、映像と実演を交えながら分かりやすくご指導いただきました。2・3・4年生については、2学期に実施予定です。